

令和6年度JR姫新線維持・利用促進策

施策の方向性	促進策	促進策の概要	実施主体
①日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	たつの市姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業	定期乗車券を購入し、姫新線を利用する方の駐車場又は駐輪場の月極使用料の全部又は一部を助成することにより、姫新線利用者の増加及びマイレール意識の醸成を図る。 <対象者> 播磨科学公園都市圏域内(たつの市、佐用町、宍粟市、上郡町)に住所を有する方又は市内の事業所に勤務し、若しくは市内の学校に就学する方で、通勤、通学等のため、たつの市内に所在する駅を起点又は終点として姫新線を利用する者。ただし、1年以上継続して姫新線を利用することが認められる者。	たつの市
	姫新線を利用した遠足等のお菓子助成事業	姫新線を利用して遠足等を実施する市内のこども園に園児のお菓子(1人につき200円程度)を支給する。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)
	佐用町大学生等通学定期券購入助成事業	地域公共交通の利用促進と若者世代の本町への定住促進を目的とし、町内在住の大学生等の通学定期券購入費用を助成する。 通学定期券1ヶ月分に対して、5,000円以下は全額を助成し、5,000円を超える部分については2分の1の金額を助成する。(ただし、月額上限8,000円) 令和5年度には、制度の一部拡充を図ることとし、助成対象年齢を満22歳までとしていたものを満25歳までに引き上げ、一部助成対象外となっていた学校について、対象となるよう要件の見直し等を実施した。	佐用町
	鉄道利用促進のための乗車券支給事業	町内の駅から鉄道を利用する団体に、片道分の乗車券を支給する。 令和5年度は、制度の利用要件を緩和し、更なる利用促進を図っている。 (助成対象者) 2名以上 (対象区間) 姫新線：津山～姫路 智頭線：上郡～智頭 (申請期限) 利用日の2週間前まで (回数制限) 1人につき月1回まで	佐用町
	沿線事業所に対する効果的な情報提供と利用意識醸成	駅から徒歩や自転車で通勤可能な姫新線沿線事業所に対し、佐用町商工会とも連携し、姫新線の利用やPRについて協力を依頼する。それに併せ現在車で通勤しており、現実的に鉄道通勤へ転換可能な従業員の人数や転換意向の調査や、転換への阻害要因等の把握など、今後の効果的な利用促進施策に繋がる基礎的な検討を行う。 車移動に対して鉄道移動が優位な状況を体感してもらい、移動目的等に応じて交通手段を使い分けてもらえるよう、まずは鉄道に乗る事に慣れてもらうための方策を検討する。(町の片道切符支給制度の周知・利用促進など)	佐用町
	地域イベントでのPRブースの出店	姫新線沿線地域のイベントにおいてPRブースを出店し、来場者に姫新線をPRする。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)
	たつの市民まつりにおけるPRブースの出店	たつの市民まつりにおいて、姫新線クイズや、利用啓発パネルを掲示し、来場者に姫新線をPRする。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)
	高齢者福祉と連携した平日昼間時間帯の利用促進活動	姫新線の利用においては通勤・通学時間帯以外の利用者数の少ない「平日昼間時間帯」について乗車率を高めていくことが効果的である。当該時間帯については、就業者や学生の利用増進策は難しく、自由に行動できる定年後の高齢者等が主な対象となる。高齢者に係る課題としてフレイル等が叫ばれているが、定期的に複数人で鉄道を利用して出掛けるという活動を通して、社会参画とコミュニケーション機会の増加・運動による身体機能の維持・向上などが期待でき、ひいてはフレイル予防、高齢者福祉の増進に繋がるものと思われる。 このような活動を展開していくための基礎的な検討(企画人材の確保、イベントの試行、調査)を実施する。 (なお、当該活動においては当町の片道切符支給制度を利用してもらい、費用負担を軽減する)	佐用町
	利用啓発垂れ幕作成	播磨新宮駅、本竜野駅にて日常利用している方に向けて乗車人数と感謝を伝える横断幕を作成する。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)
	利用啓発卓上のぼりの作成	卓上のぼりを作成し、庁舎内で設置することで、職員及び来庁者に姫新線の利用促進をPRする。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)
沿線の高校生による利用促進活動(佐用高校)	生徒による利用促進活動を佐用高校に働きかけ、その活動を支援する。 (例：利用啓発ポスターや横断幕の作成等)	姫新線利用促進・活性化同盟会(佐用町)	
①日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	会員事業所への利用依頼及びHPによる広報活動	会員事業所に鉄道利用を促すチラシを配布するとともに、HPに掲載することで事業所(通勤者)の鉄道利用を促進する。	たつの市商工会
①日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	会員事業所への姫新線利用呼びかけ	商工会HP、Facebook等のSNS及び会員へのDM発送により姫新線利用の呼びかけを実施する。	佐用町商工会
	駅施設へのポスター・チラシ掲出	鉄道利用促進に繋がるイベント等、ポスターやチラシの配架依頼があれば可能な範囲で協力する。	JR西日本及び各自自治体
	姫新線の利用促進策に取り組む地元高校生等への支援	姫新線の主たる利用者である「地元高校生等」が取り組む姫新線の利用促進に資する取組みを支援する。	西播磨県民局
	県民局職員による「月イチ！姫新線乗車大作戦」の推進	姫新線利用促進の取り組みを推進していくため、県民局職員に対し、月1回以上の姫新線乗車を呼びかける。	西播磨県民局
②日常利用の促進 (利便性の向上等)	播磨新宮駅照明設備更新	播磨新宮駅構内の照明をLED化する。	たつの市
	JR姫新線映像コンテスト受賞作品デジタルサイネージ	昨年度開催した「JR姫新線映像コンテスト」の受賞作品をデジタルサイネージとして活用する。	姫新線利用促進・活性化同盟会(西播磨県民局)

施策の方向性	促進策	促進策の概要	実施主体
③観光需要の促進	南光ひまわり祭りでのおもてなし（播磨徳久駅・姫路駅）	・姫路駅から姫新線ご利用のお客様への一日駅長（姫路駅）によるお見送り ・名誉駅長（播磨徳久駅）と佐用町商工会合同のお迎え、案内のおもてなし	JR西日本及び佐用町等
	屏風岩・鶴嘴山里公園ハイキング	JR姫新線東薺崎駅を出発し、因幡街道の宿場町の歴史に触れながら、寝釈迦の渡し・磨崖仏等のスポットを巡る冬の里山ハイキングを実施する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（たつの市）
	姫新線に乗っていちご狩り&城下町散策ツアー	本竜野駅から「慶いちご農園」へ移動し、40分間のいちご狩りを行う。その後「下川原蔵あかね」へ移動し、城下町の自由散策を行う。	姫新線利用促進・活性化同盟会（たつの市）
	佐用町内を巡るツアー	沿線の観光施設を巡るツアーとして、秋期に栗ひろいや周辺の観光施設など秋を満喫するツアーを実施する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（佐用町）
	イベント列車の運行	姫新線と沿線地域の地域資源を結ぶユニークな沿線イベントを実施し、沿線地域外に対する姫新線のPRや認知度向上を図る。	西播磨県民局
	姫新線で行くフィールドパビリオン体験ツアー	姫新線を利用した沿線地域のフィールドパビリオン体験ツアーを実施し、姫新線のPR及び利用促進をするとともに、万博開催に向けた機運醸成を図る。	西播磨県民局
	姫新線沿線活性化としての「ドローンレース大会」の実施	○西はりま天文台見学、皆田紙すき体験 等 姫新線沿線の活性化を図るため、ドローンレース大会を姫新線沿線で開催する。姫新線を利用して来場した方に特典を呈呈するなど、利用促進を図る。今年度は以下の拡充を検討する。 ・高校生の部を新設（土木・農業系学科の生徒等） ・市町主催のイベント等と連携し、集客増を図る	西播磨県民局
	姫新線沿線でのランタン祭りの実施	姫新線沿線で「ランタン祭り」を実施し、姫新線の利用促進を推進する。また、参加者や沿線住民にイベントの写真をSNSに投稿してもらい、姫新線のPRおよび認知度向上を図る。	西播磨県民局
	サイクルトレインの実証実験	自転車折りたたみ車に列車の車両に乗せるサイクルトレインの実施に向けて実証実験等を検討する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（西播磨県民局）
	JR西アフリ「WESTER」を活用した沿線情報の集約・発信	各自治体からご提供いただいた沿線の観光スポットやイベント情報を、JR西アフリ「WESTER」に集約して積極的に情報を発信する。	JR西日本及び各自自治体
「兵庫デスティネーションキャンペーン（以下、兵庫DC）」のアフターキャンペーンの取組み	・JRグループと自治体、地元観光業者、旅行会社等が一体となった観光キャンペーン。 ・大阪・奈良・京都を含むデジタルパスを発売し、幅広く誘客を図る。	JR西日本及び各自自治体	
姫新線車内路線図	龍野北高校総合デザイン科生徒による沿線の特産品などをデザインした車内路線図の作成（2024年度：16回目）	JR西日本及び兵庫県立龍野北高校	
④まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	JRローカル線駅周辺活性化モデル事業（県・市町協調事業）	「JRローカル線 駅周辺活性化モデル事業」において、駅周辺活性化の取り組みを行う事業者、地域団体等に対し、事業費を補助する。 ○ 補助対象 駅舎や駅周辺の遊休不動産等を活用した賑わい創出に資する取組等 ○ 補助上限額 200千円 ○ 補助率 定額 ○ 負担割合 県：市町＝1：1	たつの市 佐用町 西播磨県民局
	姫新線乗降客数調査業務委託	姫新線の各駅における乗降客数を調査し、列車ごとの利用状況を整理することにより、「姫新線利用促進・活性化同盟会」が主体となって実施しているJR姫新線促進事業等の効果を把握するとともに、今後の施策展開へ生かす。	姫新線利用促進・活性化同盟会
	まちづくり会議での鉄道利用促進策の検討・意識醸成	佐用町では現在、人口減少を受け入れ、規模は縮小していく中であっても充実していると感じることのできる生活形態を目指す「縮充」の考え方をテーマに掲げ、将来的なまちづくりの検討を開始したところ。この検討を進める上で、若者も含めて将来のまちづくりを考える「ミライカイギ」を開催する予定であり、その場でまちづくりと絡めた鉄道利用促進策の検討、小中学生や高校生等を対象とした意識醸成等を図る。	佐用町
⑤その他	JR姫新線の利用促進策について検討・実施する。	岡山県JR在来線利用促進検討協議会内に設置された、JR姫新線沿線自治体と岡山県、JR西日本岡山支社で構成する姫新線WTにおいて、JR姫新線の利用促進策について検討するとともに、有効な施策を実施する。現在は令和6年度事業を検討している。	岡山県JR在来線利用促進検討協議会
	姫新線ファンクラブ	SNSの「X」で作成した姫新線ファンクラブのアカウントをフォローすることで、姫新線ファンクラブの会員とする形式で、姫新線に関する情報を随時発信し、親しみを持ってもらえるように運用する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（西播磨県民局）